

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



新年度のご挨拶

新年度を迎え、ご挨拶申し上げます。
登録医の先生方には、日頃より病診連携を通じ、大変お世話になっております。

当院は開放型病院であり、1700名を超える登録の先生方からご紹介を戴いて運営しています。昨年度は、久しぶりに2回の開放型病院連絡会を開催することができ、先生方と直接顔を合わせて、連携を深めさせていただくことができました。

国立病院機構熊本医療センター

院長 たか はし たけし
高橋 毅



当院は、患者さまに優しい「がん診療」と「救急医療」を2大柱として、地域医療に貢献してまいります。引き続きご支援を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

特集

定年・退任・転任のご挨拶

- 医学シリーズ 産婦人科
- くまびょう TOPICS
- 研修のご案内
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、**外来紹介予約センター**をご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明



096-353-6565
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター

National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード



定年・退任・転任のご挨拶



定年のご挨拶

令和3年4月より3年間勤務させて頂きました。丁度、COVID-19 真っ只中にあり様々な行事や研修等の自粛、感染者受け入れ体制の整備、他施設への看護師派遣など、思い起こすのは大変なことばかりです。そんな中でも、当院看護師としての使命を果たすべく、真摯に誠意を尽くして看護に励む看護師

看護部長 内野 かおり



の姿に感動し、勇気とエネルギーをもらいここまで来たと感謝しかありません。私自身38年間の看護師生活の最後に熊本医療センターの看護部長として終われることに誇りを持ち、今後も微力ながら看護に携わっていきますよう精進して参ります。

定年のご挨拶

2001年4月に赴任し23年間が経過しました。『暗いと不平を言うよりも進んで明かりをつけましょう』『流れに沿って行くな、川を渡れ』をモットーに、超音波診断室、内視鏡室、診療内容の改善に取り組み、肝臓病教室とクリティカルパスにおけるチーム医療の実践、JICA 集団研修「包括的肝炎対策セミナー」での国際医療協力、職員図書室と患者図書室におけ

診療部長・消化器内科部長 杉 和洋



るアメニティの向上を図り、風通しの良い開かれた医療環境と良質な医療の提供を目指して微力ながら尽力して参りました。お世話になった皆様には心より御礼申し上げますとともに、今後とも当院消化器内科にご支援をお願い申し上げます。

定年のご挨拶

1998年10月1日に当院に赴任しました。当初、紹介もほとんどありませんでしたが、紹介された患者さんを、必ず紹介元に返すことにより、徐々に紹介が増えてきました。この間、2022年4月13日血管造影室が3室になりました。更に2022年6月7日バイプレイン心臓専用血管撮影装に更新され、設備も充実し、スタッフも増員され充実し、症例も非

診療部長 藤本 和輝



常に増えてきました。
25年半、非常にお世話になりました。ありがとうございました。
今後、田山部長を中心に診療を行っていきます。今後もご指導、ご支援のほどよろしく願いいたします。

定年のご挨拶

3月31日をもちまして定年退職となりました。地域連携室配属時期が新型コロナ蔓延と重なり、施設外との連絡・調整に従来と異なる対応が求められました。様々な方法を模索し合い、新たな方法を展開することもでき、何事にも従来のものにとらわれな、柔軟な考え方は必要なことだと改めて学びまし

地域医療連携係長 池田 としえ



た。その考え方ができるのは、私の宝物でもある支えて頂いた周囲の皆さんのおかげだと思っています。今後地域医療連携室での連携業務に従事しますので、これまで同様、ご支援をよろしくお願いいたします。

退任のご挨拶

緩和ケア科部長・緩和ケアセンター長 磯部 博隆

地域の方々が、深刻な疾患があっても安心して暮らすことができればいいなと思いながら、熊本医療センターで緩和ケア診療に携わってきました。地域診療を担うスタッフの方々に連携させていただき、利用者の一人一人がそれぞれ自身の居場所に戻っていくことができたことは、何よりものことでした。

多くの方々に助けていただき、ご指導を頂きました。ありがとうございました。これからも熊本医療センターの緩和ケアチーム診療を、ご活用いただき見守ってもらいますよう、よろしくお願い申し上げます。



退任のご挨拶

呼吸器内科部長 名村 亮

熊本大学医学部を卒業後、関東の病院で初期研修およびその後の研鑽を積んだ後に2014年4月に当院呼吸器内科に入職しました。それから10年、たった1人しか常勤医が居ない状況でしたが、それでもその間当院で呼吸器内科医として務めることが出来たのは、ひとえに外来担当の原先生や熊本大学呼吸

器内科の諸先生方、他科の諸先生方、コメディカルの皆さんに支えて頂いたからだと痛感しています。退任後はまた熊本市内の病院で呼吸器内科を続けていきます。今後とも宜しく願います。有難うございました。



退任のご挨拶

超音波センター長・生理検査センター長 中田 成紀

消化器内科 副部長の中田成紀です。熊本医療センター（国立熊本病院）には20年近くいました。その間、胃瘻造設、腹水濾過濃縮再静注法（CART）目的を始め様々な患者様をご紹介いただき、また転院の際には大変お世話になりました。

4月からは国立病院機構 熊本南病院に異動とな

ります。今後ともよろしく願います。



退任のご挨拶

小児アレルギーセンター長 緒方 美佳

2007年4月から17年間お世話になりました。熊本での小児食物アレルギー診療の普及を目標に国内留学から戻りました。赴任当時は細々と始めた食物経口負荷試験でしたが、昨年は約700件もの検査ができました。当院に在籍できたことで、県内の先生方はもちろん、国立病院機構のネットワークのお力

添えをいただけたためと感謝しております。当院の仕事は渡邊優先生に託し、4月からは熊本大学病院にてまた違う形でアレルギー診療に貢献する所存です。長い間ありがとうございました。



転任のご挨拶

令和2年度より4年間勤務させていただきました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症によって緊急事態宣言が発令され、休校を余儀なくされました。院外での実習は難しく、講義はオンライン授業となり、多くの制約の中で教育をしていくことの難しさを感じました。現在は学校行事を再開し、地域の行事に学生と共に参加しています。学校の講義でも地

附属看護学校教育主事 黒木 智鶴



域住民の方々にご協力を頂き、地域に支えられている学校であると実感しています。多くの方に支えられた4年間であり、心より感謝申し上げます。今後も熊本医療センター附属看護学校をよろしくお願い致します。

転任のご挨拶

2022年4月に九州医療センターより赴任以来、臨床工学部門の運営に携わってまいりました。在籍中は医療機器管理システムの更新をはじめ、院内共有の財産である医療機器管理業務の強化を行うことができました。また医療安全管理室との連携もより強化でき、院内医療安全の一翼を担えたのではないかと考えています。

臨床工学技士長 富永 圭一



4月からは九州医療センターに異動となりますが、ここでの経験を活かし尽力したいと思っております。

2年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。今後とも臨床工学部門を宜しく願っています。

転任のご挨拶

2020年の4月より、4年間勤務させていただきました。赴任した年はまさにコロナ禍の始まりで、感染対策として設備や面会対応、クラスターへの対応等、これまでにない激動の幕開けでした。コロナ禍においても、熊本医療センターとして提供できる医療ケアが途切れないよう、多職種も含め職員がチーム一丸となって協働していくその場に共に携わるこ

副看護部長 安藤 内美



とができ、多くを学ぶことが出来ました。2022年は熊本での初めての国立病院総合医学会開催、2023年は新勤怠管理システムの導入等々、熊本医療センターでしかできない経験もさせて頂きました。これらの学びを活かし、次の勤務地でも貢献できるよう努力して参ります。大変お世話になりました。



No. 299

医学シリーズ

産婦人科 (No.9)

最近のトピックス

更年期障害について

国立病院機構熊本医療センター
産婦人科医師

つばき じゅんこ
坪木 純子



更年期障害とは？

閉経（生理があがること）の前後5年のおよそ10年を更年期と言い、この時期に卵巣からの女性ホルモン（エストロゲン）の分泌量が低下していきます。さらに、加齢に伴う身体的変化や精神・心理的要因や社会的環境要因などが加わって発症する諸症状を更年期症状と言います。更年期症状は程度の差こそあれ、ほとんどの女性が経験するものですが、その中で更年期症状により日常生活に支障をきたすレベルのものが更年期障害であり、治療の対象となります。ちなみに、日本人の閉経年齢はおよそ50歳といわれています。

どういう症状があるの？

更年期症状の一般的なイメージは、①ほてり・のぼせ（ホットフラッシュ）ですが、他にも②易疲労感、動悸、肩こりなどの身体症状③不眠、イライラなどの精神症状もあります。診断には、女性ホルモンの採血は必須ではありません。しかし、更年期は更年期障害以外にも身体的疾患の発症が増えてくる時期でもあり、これらの症状の中に他の病態が隠れていないか注意する必要があります。

治療法の選択肢は？

代表的な治療法はホルモン補充療法（HRT）で、分泌量が減少した女性ホルモンを外から補充するものです。基本的には外用薬（貼り薬や塗り薬）が推奨されています。最も効果を実感しやすい方法である一方、使用を控えるべき合併症や、長期使用により発癌リスクが上昇することもあり、HRTに精通した産婦人科医から処方を受けることをお勧めします。他にも、従来から用いられてきた漢方薬や、近年は大豆イソフラボン製剤も注目されています。おのおの年齢・症状・合併症や副作用に対する考えなどに応じて対応していくことができます。

がん治療による早発閉経

がんなどの悪性腫瘍に対する治療を受けている方の中には、閉経前に抗癌剤治療を受けた結果、閉経になった方もいるかもしれません。実際は病気や治療の不安で更年期症状については後回しになっていることもあると思います。一般的な閉経年齢よりも若い年齢で閉経した女性（概ね45歳以下が目安）は、将来的に骨粗鬆症、動脈硬化症を発症する可能性が高くなると考えられており、こういった方は更年期症状の有無に関わらずHRTが推奨されます。

女性が活躍する昨今、かかりつけの産婦人科医をもつことで、病気を早期発見するだけでなく、年齢による体調変化をケアし、いつまでも自分らしく生き活きと過ごしましょう。

くまびょう TOPICS

2/17 (土) | 熊本県薬剤師会 薬剤師企業説明会
(就職説明会) に参加しました。

薬

【筆者】副薬剤部長：齋藤 巨樹

2月17日(土)に熊本市中央区萩原町の熊本県薬剤師会館にて、主に県内の薬学部5年生を対象とした薬剤師企業説明会(就職説明会)に参加いたしました。今年度は当院だけでなく熊本県内のNHO施設にも資料の作成などの協力を仰ぎ、当日は熊本再春医療センターと熊本南病院の薬剤師にも参加いただいで、当院の魅力だけではなく国立病院機構としての魅力を学生に伝えてきました。17名の学生さんがブースを訪れ、各施設の紹介や国立病院機構に関する説明を行いました。学生さんからも業務内容、資格の取得や異動について積極的に質問がありました。学生さんの一生懸命な姿は我々にもとても刺激になり、大変有意義な時間を過ごせました。当院はもちろん機構全体でも薬剤師が不足している現状のため、今後も機会があれば少しでも薬剤師を確保するため積極的に参加していきたいと思っております。

【場所】熊本県薬剤師会館



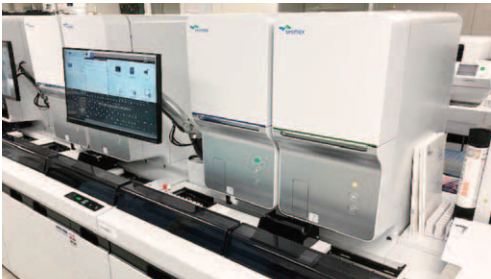
自動血球分析装置の機器更新

検

【筆者】臨床検査技師：米田 祐也

日頃の業務お疲れ様です。2024年4月より、へもでお馴染みのCBCの機器を更新致しました。シスメックス社のXN-3000から同社のXR-9000への更新となります。測定部が3台から4台への増設となり処理能力も向上しているため、より速やかな報告が可能となります。また、研究項目であった幼若顆粒球(Immature Granulocyte:IG)や幼若血小板(Immature Platelet Fraction:IPF)、造血前駆細胞に相当するHPCが測定項目となり診断治療方針の決定への信頼できるデータの提供が可能となっています。今後も臨床にとって必要な項目を、速やかに報告できるように努めて参りますのでよろしくお願い致します。

【場所】臨床検査科検体検査室



3/6 (水) | 4年ぶりに季節の糖尿病教室
開催しました！

栄

【筆者】管理栄養士：佐々木 沙彩

当院でも4年ぶりに季節の糖尿病教室を開催しました。今回は管理栄養士1年目の佐々木が担当しました。お食事はバイキング形式で数種類ある中から皆さんに選んでいただきました。季節も冬から春に移り変わる時期ですので、春らしさを先取りしたメニューを考え提供しました。数年ぶりの開催でしたので、喜ぶ声も



3/4 (月) | 外科用イメージ装置の更新を
しました

放

【筆者】特殊撮影主任：上山 史貴

令和6年2月に外科用イメージ装置の更新を行いました。新装置Cios Alpha IVはスタイリッシュな見た目もさることながら、充実した機能を数多く備えています。検出器としてはFPDを搭載しており、従来の検出器と比較して、歪みもなく、広い視野で撮影することが可能となっております。自動画像処理システムIDEAL (Intelligent Dose Efficiency Algorithm) は、リアルタイムで自動解析し、線量・コントラスト・輝度を調整して、より最適化された画像を提供することが可能です。また、従来機では装置のオーバーヒートにより、手術中にダウンタイムが発生することがありました。しかし本装置では高度なアクティブクーリング機能と回転陽極を用いた高い熱容量により、長時間の手術にも対応可能となっております。Cアームも電動制御となっており、よりストレスの少ない手技が可能となりました。本記事の作成段階では、まだ使用前のため今後の使用を心待ちにしています。

【場所】放射線科(手術室)



3/5 (火) | 卒業式

校

【筆者】附属看護学校 教員：東垂水 朋子

令和6年3月5日(火曜日)に卒業式を挙行了いたしました。

今年度の卒業式は、新型コロナウイルス感染症の影響もほとんどなく202名の方々に参列して頂き、卒業生を盛大に見送っていただきました。

卒業生にとってこの3年間は、多くの方々へ支えて頂き、学ぶことの多い日々だったと思います。卒業に向けて学生は、別れの歌として「旅立ちの日に」を歌唱しました。つらいことや喜びを分かち合った友との思い出と別れ、今まで支えてくれた方々への感謝の気持ち、これから看護師として社会へ飛び立つ自分に対する強い意志などの思いを込めて歌い、とても感動する場面でした。この3年間で学んだことを活かして新たな場所で頑張っていくことを祈っています。

これまで75期生を支えていただいた全ての方に、教職員一同心より感謝申し上げます。

【場所】研修センターホール



くさん聴かれました。講義では「外食について」というテーマで、日常生活での食事の選び方などについてお話ししました。血糖コントロールを大切にしながらも、楽しみを失わない食事療法を伝えていけるようにこれからも食事を通して情報発信していきます。

【場所】熊本医療センター
研修センター



2024年4月 研修のご案内

二の丸モーニングセミナー

日時▶ 4月11・18・25日（木）8：15～8：45
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修ホール

熊本県臨床衛生検査・ 一般検査研究班月例会【WEB】

日時▶ 4月11日（木）18：00～20：00

第301回 月曜会（内科症例検討会） 〔日本医師会生涯教育講座 1.0 単位認定〕

日時▶ 4月15日（月）19：00～20：00
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修室 2

- 1 糖尿病・内分泌内科からの一例 2 腫瘍内科からの一例

小児科火曜会【WEB 配信あり】

日時▶ 4月23日（火）19：00～21：00
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修室 1

研修へのお問い合わせはこちら
国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター（096）353-3515（直通）

研修センター
QRコード▶



令和6年度「診断と治療 —最新の基礎公開講座—」会員募集のご案内

国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センターでは医師の生涯研修の一環として熊本県医師会、熊本市医師会と共催で「診断と治療 —最新の基礎公開講座—」を開催致しております。

つきましては来年度、ご参加いただける会員様を募集いたします。

ご希望の方は当院ホームページの申込書をダウンロードしてFAX、郵便、メール等で下記の申込先までお送りください。会員のご登録を頂いた方には事前に資料をお届けいたします。

（申込書は4月よりホームページに掲載いたします。）

- ・定員：約100名
- ・参加費：無料

【申込先】〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番5号
国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター事務局
TEL：096-353-3515（直通）
FAX：096-352-5025
MAIL：mng.kumamoto@deluxe.ocn.ne.jp

※本講座は日本医師会生涯教育講座に認定される見込みです。

患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565 096-353-6566

FAX 096-353-6563



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明

令和6年4月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 田口 詢	担当医	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志 (午前新患) 西田 周平 (午后再診)	西田 周平 (午前新患) 西川 武志 (午后再診)	西川 武志 (午前新患) 井手口 拓弥 (午后再診)	木下 博之 (午前新患) 瀨戸口 真衣 (午后再診)	井手口 拓弥 (午前新患) 木下 博之 (午后再診)	
	呼吸器センター	熊大医師 (院内コンサルト)		小野 宏	小野 宏		
	感染症内科	小野 宏		小野 宏	小野 宏		
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	東 大樹	富田 正郎	
腫瘍内科	榮 達智		榮 達智	境 健爾 (第1・第3・第5木曜のみ)			
消化器病センター (消化器内科)	診察	1 診	楠本 周平	杉 和洋	杉 和洋	立山 雅邦	
		2 診	松山 太一	立山 雅邦	花園 ゆりか	花園 ゆりか	
		3 診	山本 祐弥	宮崎 由理恵	佐々木 大堯	佐々木 大堯	
	内視鏡	午前	立山 雅邦 佐々木 大堯 花園 ゆりか 宮崎 由理恵	佐々木 大堯 楠本 周平 山本 祐弥 松山 太一	松山 太一 周平 祐弥 山本 宮崎 由理恵	立山 雅邦 佐々木 大堯 山本 宮崎 由理恵 花園 ゆりか	松山 太一 周平 祐弥 宮崎 山本 祐弥
		午後	立山 雅邦 佐々木 大堯 宮崎 由理恵 花園 ゆりか	松山 太一 佐々木 大堯 楠本 周平 花園 ゆりか 山本 祐弥	立山 雅邦 松山 太一 山本 宮崎 由理恵 周平 祐弥	立山 雅邦 花園 ゆりか 山本 宮崎 由理恵 佐々木 大堯	松山 太一 周平 祐弥 山本 宮崎 由理恵
腹部超音波	杉 和洋	花園 ゆりか	立山 雅邦	岡本 有紀子 宮崎 由理恵	杉 和洋		
心臓血管センター (循環器内科)	新患	木村 優一 山村 智	玉野井 俊介 有馬 義博 (隔週)	片山 哲治	田山 信至	松原 純一	
	再来	田山 信至	松原 純一	山村 智	玉野井 俊介 有馬 白尾 友宏	片山 哲治 木村 優一	
(心臓血管外科)	手術日		岡本 健	田中 睦郎	手術日	岡本 健	
精神・神経科	初めの方						
	2回目からの方						
小児科	診察	水上 智之	興梠 雅彦	水上 智之	水上 智之	渡邊 優	
	免疫	水上 智之			水上 智之		
	血液	右田 昌宏			横山 智美	右田 昌宏	
	アレルギー			渡邊 優			緒方 美佳
外科		原田 和人 日高 香織 (隔週)	水元 孝郎 克孝 小野 明日香	岩上 志朗	宮成 信友 黒木 秀幸	久保田 竜生	
	脳神経センター (脳神経外科)	中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	内川 裕貴 大塚 忠弘	中川 隆志	伊東山 剛 大塚 忠弘	
(脳神経内科)	1 診 (新患担当)	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	
	2 診 (再診)	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助	田北 智裕	
	院内コンサルト			津田 幸元	幸崎 弥之助	田北 智裕	
整形外科	午前	1 診	満瀬 葉介 (新患)	手術日	前田 智 (新患)	寺本 周平 (新患)	
		2 診	福元 哲也 (新患)		福元 哲也 (新患)	中馬 東彦 (新患)	
		3 診	福田 和昭 (新患)		福田 和昭 (新患)	東 宗一郎 (新患)	
	午後	1 診	寺本 周平 (再診)		松下 祥大 (再診)	満瀬 葉介 (再診)	
		2 診	福元 哲也 (再診)		東 宗一郎 (再診)	中馬 東彦 (再診)	
		3 診	福田 和昭 (再診)				
泌尿器科	前田 喜寛 (毎週) 矢野 大輔 (1, 3, 5週) 敷島 智洋 (2, 4週)	菊川 浩明 沼洋 恵りか 高橋 直	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 大輔 栄敏 村上 菜敏	菊川 浩明 渡辺 崇 / 担当医		
産婦人科	高木 みか 瀬尾 優太郎	山本 前田 菜々	手術日	高木 みか 瀬尾 優太郎	山本 直 前田 菜々		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 寺田 夕希	手術日	担当医	上村 尚樹 寺田 夕希		
感覚器センター (皮膚科)	初診 (紹介あり)	石橋 卓行	牧野 公治	浦田 和美	担当医 (手術日)	石橋 卓行 牧野 公治 ハ斯塔	
	再診 (初診その他)	浦田 和美 石橋 卓行	ハ斯塔 (ハスタ) 牧野 公治	石橋 卓行 浦田 和美	石橋 卓行 浦田 和美	石橋 卓行 牧野 公治 ハ斯塔	
難治性皮膚疾患治療センター	午前 10時 ~、1日1例限定 詳細は、熊本医療センター皮膚科 Web サイトをご覧ください						
形成外科	(午 後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 栗野 哲志 堺 菜穂 蓮田 敏也	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午 後) 大島 秀男 栗野 哲志 堺 菜穂 蓮田 敏也	(午 後) 大島 秀男 栗野 菜穂 蓮田 敏也	
放射線科	治療 (予約制)	富高 悦司、大塚 崇裕					
	画像診断	根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、神戸 あゆみ、大塚 崇裕、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察 / 麻酔相談)					(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)	
緩和ケア外来							
歯科 口腔外科		山形 真有香 上田 夏野 森 久美子 谷口 広祐	中島 健 上田 夏野 森 久美子 山形 真有香	中島 健 上田 夏野 山形 真有香 谷口 広祐	中島 健 美文 真有香 山形 谷口 広祐	中島 健 夏野 真有香 山形 谷口 広祐	
	救命救急センター	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 國友 耕太郎 吉村 文孝 深水 浩之 杉野 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 久保崎 順子 深水 浩之 杉野 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 深水 浩之 木村 文彦 杉野 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 松本 克孝 深水 浩之 大樹 寛之	櫻井 聖大 洪沢 崇行 橋本 聡 深水 浩之 宮内 大介 杉野 大樹 寛之	
看護外来	ストーマ	認定看護師		認定看護師	認定看護師	認定看護師	
	がん看護	認定看護師		認定看護師	認定看護師	認定看護師	
	移植後フォローアップ	担当看護師		担当看護師	担当看護師	担当看護師	

(注) 担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R6/4/1